

朝日町ふるさと通信

秋

Autumn
2021

ASAHI TOWN FURUSATO NEWSLETTER



西五百川(にしいもがわ)小学校の給食の様子。和やかな
雰囲気と給食を頬張る満面の笑みが印象的でした。

温かく美味しい給食を提供しています

こんにちは。山形県朝日町役場
ふるさと納税チームです。昨年度は
朝日町に対し、ふるさと納税寄付
を賜りありがとうございました。

いただいた寄付金の使い道や、町
の旬な情報をお知らせするため「朝
日町をもっと好きになってもらいた
い」という想いで「朝日町ふるさと
通信」を年2回発行しています。

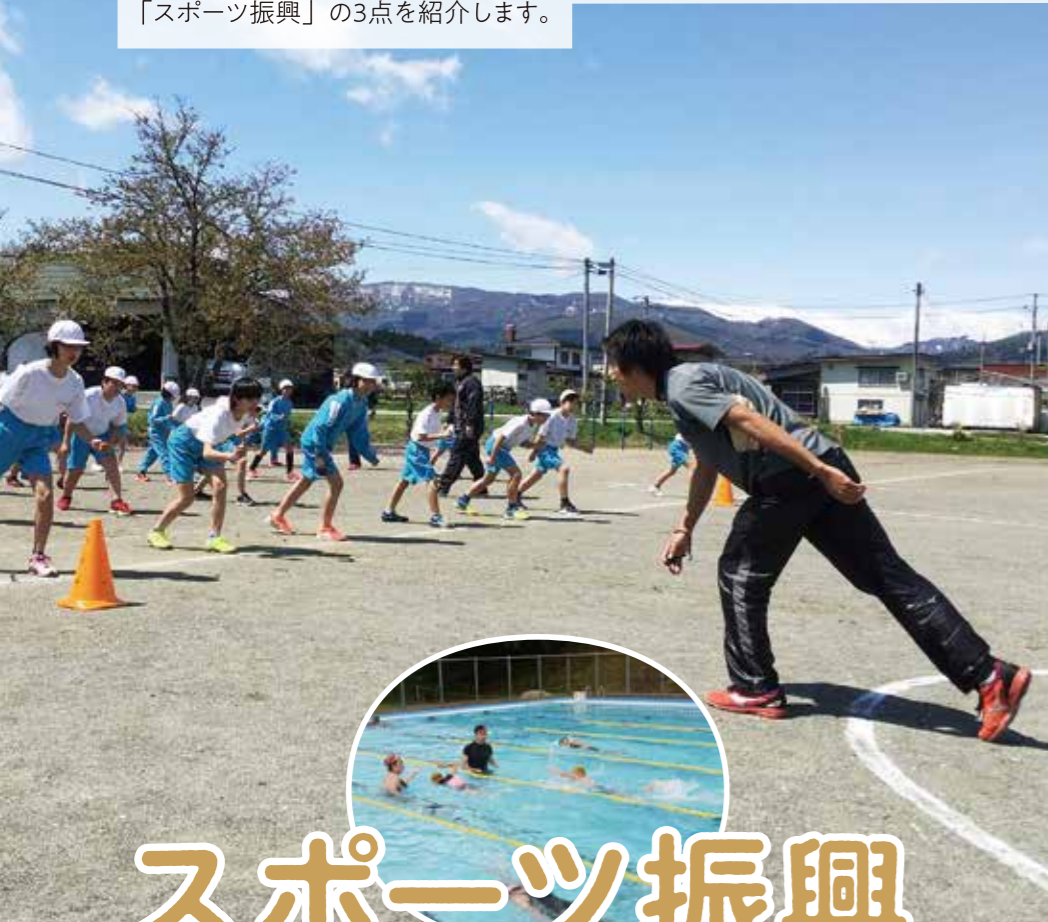
9月17日、地産地消の取り組み
や地元食材と郷土料理に親しんで
もらうことを目的に、町内小学校
で毎月の食育の日に合わせた「ふる
さと給食」が実施されました。今
回は、山形県が全国生産量の約9
割を占め、中でも主要産地である
朝日町産の「アケビ」と町内産野
菜の味噌炒めが提供され、児童は
「少し苦いけど、美味しい」と笑顔
を見せながら食べていました。

町内の小学校は、各校で給食を
作る自校方式で、児童の身近なと
ころで給食が調理されています。
また、安全で美味しい給食を作る
ためには給食設備の整備や更新が
必要となり、そこにふるさと納税の
寄付金を活用させていただいていま
す。今後子どもたちが笑顔で元
気に成長できる給食の提供と食育
等の推進に取り組んでいきます。

朝日町×ミズノのまちづくり連携

平成26年からの町ブランド化の取り組みが縁となり、平成28年3月から町とミズノ株式会社は総合的なまちづくり連携を始めました。町とミズノは町民の豊かな生活の実現のため、人口減少や少子高齢化等の課題に協力して取り組んでおり、これらの事業にはふるさと納税寄付金を活用させていただいています。ここでは、ミズノと共に取り組んできた「農業の活性化」「健康づくり」「スポーツ振興」の3点を紹介します。

～ふるさと納税寄付金を活用し、町民の豊かな生活の実現へ～



スポーツ振興

健康づくり

農業の活性化

また、小中学校における「走り方・泳ぎ方教室」や「コンディショニング教室」・「スポーツ少年団等における実技教室の実施により、子どもたちの新たな気付きや楽しさを体感する機会ができました。これらは、子どもたちだけでなく指導者に対しても専門的な指導法や知識等を伝える機会となっており、指導者が新たな指導方法を学ぶことにも繋がっています。

子どものスポーツ参加の増加
リオオリンピック後の井上康生前柔道全日本男子監督やラグビーワールドカップ後の田中史朗選手など、二流スポーツ選手を旬なタイピングで町に招待し、講演や実技教室を行うことでスポーツへの関心を高め、スポーツを身近に感じ、楽しみながら体力づくりに取り組むことに繋がっています。

これらの取り組みに加え、健康づくりをより推進するため、町内前田沢地区に1〜3キロのウォーキングのモデルコースも設定しました。

町民の健康習慣の定着へ
ミズノの運動指導のノウハウを活用し、健康づくりに対する意識の向上を図るため、運動教室等を実施。健診結果で血糖値の高い方を対象とした「からだスッキリ講座」では、糖尿病の予防を図るため、脂肪燃焼の運動のコツ、筋肉を鍛えて腰・膝などの痛みを改善するためのコツを学びました。また、「ノルディックウォーキング教室」では、通常より高い運動効果が見込まれるポールを使っての適切なウォーキングを行うことで、病気の予防・進行抑制、介護予防に繋がっています。

農業への技術協力とPR
果樹農家が、雨天時の剪定や収穫など手を挙げて作業する際に、レインウェアの袖口から雨が入ってしまうという悩みを解決するために、若手果樹農家とミズノが「雨対策リストバンド」を共同開発。商品化した際は、全国各地から「どこで買えるのか」といった問い合わせがあるなど、多くの反響がありました。引き続き、両者がワークシヨップを重ね、スポーツや登山用ではない農家専用の商品等を開発していく予定です。
その他、新規就農者や移住者向けに、リンゴ農家の1年間の作業に密着しリンゴづくりへの想いをまとめた動画を作成するなど、ミズノと連携し農業の活性化に向けたPRに取り組んでいます。

いただいたメッセージ：学生の時に山形にフィールドワークに行ったことがあり、次の世代に根差してもらおうことについての思いを聞いたことを思い出しました。それ以来、はえぬきを時々購入しています。

担当より：農業を始め、若い世代の方が町で新しいことにチャレンジしている姿を見ると、先人達の思いが繋がっていると感じます。これからも、朝日町らしさが受け継がれていくことを願っています。

いただいたメッセージ：娘と結婚前に二人で行った旅行で親切にして頂いたので、少しでも町のお役に立てればと思いました。

担当より：お二人の朝日町での旅行が良い思い出となり嬉しいです。また、いただいたご寄付については、今後も使い道をお知らせしながら、有効に活用させていただきます。



朝日町ふるさと納税

秋～冬 おすすめ返礼品



ダチョウ肉加工品プレミアムセット

りんごを食べて育った自家生産ダチョウ肉を、ドイツ食肉加工マイスター直伝の技で本格派の味に仕上げました。低カロリー、低脂肪、高タンパクでヘルシーなダチョウ肉の詰め合わせです。

協力事業者 (有)山形朝日オーズトリッチ産業センター
寄付額 12,000円以上
内容量 ウィンナー等3種類を2つずつ
返礼品発送 寄付納入月の翌月



銀嶺月山<GI山形>純米大吟醸飲み比べ

雪女神を用いた純米大吟醸酒は、旨味と澄んだ清涼感のバランスが良く、繊細で上品な味わいの限定醸造品。山田錦/出羽燦々を用いた純米大吟醸酒は、爽やかな香りとやわらかな味わいが特徴です。冷やしてお召し上がりください。

協力事業者 月山酒造株式会社
寄付額 15,000円以上
内容量 各種720ml 2本
返礼品発送 寄付納入月の翌月



冷酒・ワイン杯 2個セット

朝日町の上郷ダム湖畔を見下ろす高台にある「ほおずき窯」。全ての作品が手作りで、土は滋賀県の旧信楽町から取り寄せ、主に食器を作っています。冷酒・ワイン杯は、素焼き後に氷裂釉薬という上薬を塗って本焼きしています。

協力事業者 ほおずき窯
寄付額 10,000円以上
内容量 径6.0×高8.0cm 淡水色 2個
返礼品発送 寄付納入月の翌月中旬以降



朝日町産コメ「はえぬき」10kg

米どころ山形の主力かつオリジナル品種として、食味ランキングの総合評価で22年連続特Aという評価を得ていた「はえぬき」。食味コンクールにおいて優れた成績を収めるなど、県内でも朝日町産米の評価が高まっています。

協力事業者 船橋商店
寄付額 11,000円以上
内容量 10kg (5kg×2袋)
返礼品発送 寄付納入月の翌月



朝日町産無洗米「つや姫・はえぬき」セット10kg

山形の主力「はえぬき」と、白く甘みがある、旨味がある、粒がしっかりしていると評価され、デビュー年から連続特Aの「つや姫」の無洗米セットです。研がずともよいお米ですので、家事の時短やキャンプにおすすめです。

協力事業者 さがえ西村山農業協同組合
寄付額 17,000円以上
内容量 つや姫・はえぬき 各5kg
返礼品発送 寄付納入月の翌月中旬以降

- 農産物を申込みされる場合の注意点
- 生育状況により、各発送予定時期から前後する場合があります。
 - 申込者のご都合により受け取りができなかった場合で傷みが進んだ場合はご対応致しかねます。
 - 受け取られましたら、匂いの味をお楽しみいただくためにもお早めにお召し上がりください。

返礼品の最新情報は、こちらからご覧ください(朝日町公式HPのふるさと納税ページへ遷移)



いただいたメッセージ: 美味しいワインと雪質最高の朝日自然観スキー場!

担当より: 朝日町の食べ物はもちろん、スキーやラフティング、ツリーイングなどのアクティビティができる自然環境も誇れるもの一つですね。コメントありがとうございます!



朗らかすぎるイベント中止報告

新型コロナウイルス感染症の影響により、毎年多くの人が訪れる「溪流まつり」「ワインまつり」「産業まつり」などのイベントが中止となりました。しかし、町では単にイベントを中止するのではなく、各イベントの内容やその魅力をPRし、来年度以降の開催の契機とするため、中止報告や代替企画を動画でお知らせしています。

本年6月には、鈴木浩幸町長が出演する溪流まつり中止のお知らせ動画を町公式YouTubeチャンネルに投稿したところ、「中止報告なのに朗らかすぎて面白い」「町の雰囲気を楽しそう!」などと好意的な反応が多く寄せられました。再生回数も伸びており、大きな反響を呼んでいます。

動画での情報発信を推進

町は動画での情報発信を推進するため公式YouTubeチャンネルを開設するとともに、地域おこし協力隊として田岡知曉



動画で町の魅力を発信中!

さんを迎え、動画を活用した町の魅力発信業務を委嘱しました。田岡さんは、自身のYouTubeチャンネル「パオクン」を情報発信の軸とし、朝日町に興味を持ち、町に何らかの形で関わっている人を示す「関係人口」の創出を任務としています。前述の溪流まつりの中止報告動画や返礼品に登録されている「アケビ」の調理動画も田岡さんが作成しており、観た人が朝日町を好きになってもらえるよう工夫しています。

町では今後も動画を活用した情報発信に取り組んでいきますので、左の二次元コードを読み取りの上、町及びパオクンのチャンネルをぜひご覧ください。

朝日町公式チャンネル

パオクンチャンネル



いただいたメッセージ: 学生時代に朝日連峰登山の思い出に朝日町にはお世話になりました。発展をお祈りしております。

担当より: 朝日町を訪れていただきありがとうございます。春は残雪と緑のコントラスト、夏は草花の彩り、秋は紅葉とさまざまな景色を楽しませてくれる朝日連峰を今後も守り続けたいです。





思わずうっとり「人権啓発・心のふれあいコンサート」

8月21日、朝日町役場隣の創遊館を会場に「人権啓発・心のふれあいコンサート」が開催されました。このコンサートは、人権啓発活動の一環として、山形人権啓発活動地域ネットワーク協議会と町が主催したものです。生まれつき左耳に聴覚障害を持ちながら、ジャズチェロ奏者として世界中で活躍する吉川よしひろさん（山形県出身）が「カノン」など誰もが耳にしたことのあるクラシックや山形県の民謡「最上川舟唄」等を披露。最後は観客が立ち上がりアンコールの拍手が沸き起こるなど、吉川さんの演奏に魅了されていました。

水鉄砲で外遊び「バッキラトーン3」

創遊館芝生広場を会場に9月23日、水鉄砲で相手を狙う遊び「バッキラトーン3」が行われ、小中学生約30人が参加しました。これは町民有志団体「末吉良ボーイズ」が、外遊びをしたいという子どもたちの要望を受けて開催したものです。金魚すくいので使う和紙を張ったすくい網「ポイ」を頭に着用し、男女それぞれ2チームに分かれ、水鉄砲で相手チームのポイを打ち抜いたら勝ちというルールを設定。子どもたちは「暑かったから水が掛かって気持ちよかった」と洋服をびしょ濡れにしながら笑顔で話してくれました。



それぞれの願いを込めて「のぼり花火大会」

町内八ツ沼地区の僧侶・登坂尚高さんが企画した「のぼり花火大会」が、10月9日に緑が丘公園で開催されました。

登坂さんは、音楽イベント「寺フェス」の主催者でもあり、新型コロナウイルス感染症の影響で同イベントが中止になったことや、昨年の花火打ち上げに携わってくれた知人への追悼の思いを込めて花火大会を開催。コロナ禍のため、当日は観覧席を設けず、インターネット配信を活用しました。町内外から善意とともにコロナ禍の早期収束などのメッセージが寄せられ、それぞれの思いを乗せた花火が朝日町の夜空に輝きました。

いただいたメッセージ：また朝日町に観光に行きたいです！3歳の子供が、ウサビの大きいぬいぐるみを大切にしています。

桃色ウサビより：今は4歳になっていると思うお子さん、ぬいぐるみを大事にしてくれてありがとう！ちなみに僕に年齢という概念はないよ♪ ※個ウサビの感想です



空気の恩恵に感謝「空気まつり」

世界環境デーに合わせ条例で「朝日町空気の日」に制定している6月5日に「空気まつり」を開催しました。例年行われる「みこの舞」「浮島雅楽」はコロナ禍のため中止となりましたが、空気神社の地下本殿は一般公開され、来訪者は密にならないよう順番に参拝。今年は晴天に恵まれ、空気神社を訪れた人々は周囲の清らかな空気と新緑に日常を忘れ癒されているようでした。

町では、今後も空気まつりや自然環境を大切にする各取り組みを通じて、空気の大切さを呼びかけるとともに、自然豊かな町を広く発信していきます。



「すんたく市」紹介動画ページへ遷移▶

古民家マルシェ「すんたく市」

6月19日、古民家マルシェ「すんたく市」が町内前田沢地区の新宅今井家「宿のやかた」で行われ、町内外から多くの人を訪れました。

新宅今井家の「しんたく」が詠った表現の「すんたく」が名前の由来となっており、町民有志団体の「星の会」がコロナ禍でも感染防止対策をしながら町を元気づけようと企画したものです。町内9つの店舗や団体が出店し、軽食やハンドメイド品等の販売、昔ばなしの語り会をしました。すんたく市の様子は、地域おこし協力隊の田岡さんのユーチューブチャンネルでも紹介されています。

高品質ワインの仕込み作業「安全祈願祭」

ふるさと納税返礼品の提供事業者でもある有限会社朝日町ワインで8月10日、「安全祈願祭」が行われました。

今季のワイン仕込み作業を始めるにあたり、良質なブドウが収穫できたことに感謝するとともに、仕込み作業の安全と質の高いワインの醸造を祈願。神事後、新鮮なデラウェアが次々に運ばれ、仕込み作業が始まりました。朝日町ワインは「春に霜による被害があったものの、その後の丁寧な管理と好天に恵まれたこともあり、順調に生育している。今後も高品質のブドウが収穫できることを期待したい」と話していました。



いただいたメッセージ：今日受領証明書が届いたんだけど、封筒が可愛すぎて開封ためらうやんけ最高ですまる

デザイナーより：ありがとうございます！このメッセージを寄せてくださったあなたも最高ですまる



ござてけらっしゃい
(おいでください)

あさひまち



内風呂

露天風呂

13. りんご温泉

りんごおんせん

- 所在地 朝日町宮宿1353-1
- アクセス 山形自動車道寒河江スマートIC から車で約20分
- 問合せ 有限会社地球耕望 ☎0237-67-7888

朝日町は人口約6,400人の小さな町です。決して知名度が高い町ではなく、ふるさと納税を通して知っていただいた方も多いと思います。実際に「面白そうなところなので、どんな町なのか一度行ってみたい」という嬉しい声を多数いただいています。

本コーナーでは、皆さまに足を運んでほしい町のおすすめスポットを紹介しています。朝日町にお越しいただき、その魅力を感じていただけたら幸いです。

平成3年にオープンした日帰り温泉施設「りんご温泉」は、町の中心から北東のやや小高い山の中腹に位置し、町が出資する有限会社地球耕望が運営しています。名前のとおり、湯船には特産の「りんご」が浮かんでおり、最上川を眼下に、西に朝日連峰、北に月山・葉山といった山々を眺めながら内風呂と露天風呂が楽しめます。

泉質は東北でも珍しい強アルカリ泉で、きりきざ・やけど・慢性皮膚病・筋肉痛・疲労回復などに効果があるとされ、肌がつるつるすべすべになり、身体の芯から温まる温泉です。

温泉のほか、売店ではりんごと月山の湧水で練り上げられたオリジナルの「りんご麺」やその時季の旬な農産物の直売、町のお土産品等を取り扱っています。

令和3年4月からは、町のふるさと納税業務の一部を担い、寄付の受付や問合せへの返答、返礼品の管理などを行っています。

編集後記

前頁の花火大会では、コロナ禍でも皆が楽しめるイベントをしようと町民有志が自ら企画・実行し、その彼らの行動に呼応するように、町内外からたくさんの寄付が集まり盛大な花火が打ち上がりました。準備の段階から、打ち上げた側も観る側も一緒になって楽しむ姿と、それぞれの思いが託された花火に魅了され、心に残る夜になりました。

政策推進課広報ブランド係ふるさと納税チーム

- 発行者 〒990-1442山形県西村山郡朝日町大字宮宿1115番地 朝日町長 鈴木浩幸 ☎0237-67-2111(代)
- ホームページ <https://www.town.asahi.yamagata.jp>
- メールアドレス furusato@town.asahi.yamagata.jp

朝日町のプロフィール

■人口と世帯(令和3年9月30日現在)

人口	世帯数
6,419人	2,375世帯



総面積…196.81km²
東西25km、南北21km

町の鳥	町の花	町の木	町の動物
			
ヤマガラ	ヒメサユリ	ブナ	カモシカ



桃色ウサヒ

朝日町の非公式PRキャラクター。朝日町ふるさと応援大使も務める。「圧倒的無個性」が特徴で、町の情報を日々ユニークな視点で発信中。 